

2025.1  
季刊 冬号  
広報誌

# ろうさいひろば

For Healthy Aging , nagasaki rosai hospital

～私たちはヘルシーエイジングに取り組んでいます～



佐世保の弓張岳からの朝日

## Contents

- ・新年のご挨拶
- ・医療トピックス【高気圧酸素治療について】
- ・9/28 開催リレーフォーライフについて
- ・地域医療連携懇話会について
- ・健康フェスタについて
- ・口腔ケアについて⑦
- ・院内バレーボール大会について
- ・私の趣味「バードウォッチング」
- ・スタッフインタビュー

## 理念

「勤労者と地域の皆様に良質な医療を提供します」

## 基本方針

1. 人権を尊重した患者中心の医療の実践
2. チーム医療に基づいた安全で専門的な医療の推進
3. 地域に根づいた急性期医療の提供
4. 早期社会復帰への支援
5. 予防医療による健康づくりへの貢献
6. 治療と仕事の両立支援及び産業保健活動の推進

## 理念

「対象のいのち、くらしに寄り添い・誠実な看護を提供します」



独立行政法人 労働者健康安全機構

長崎労災病院

Salutation | 院長ご挨拶

## 新年のご挨拶

長崎ろうさい病院 院長 酒井 英樹



あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より当院の診療および地域医療活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当院では令和5年より「ヘルシーエイジングに取り組む長崎ろうさい病院」をスローガンに掲げ、地域の人々が健康的に歳を重ねるための医療を推し進めています。超高齢社会となったわが国では、平均寿命ではなく、健康で自立した状態で生活する「健康寿命」をいかにして延ばすかが、人生100年時代の大きな課題です。

長崎ろうさい病院は疾病の予防から治療、リハビリテーション、職場復帰に至る一貫した専門的医療を提供しています。当院は佐世保市の二次救急病院として急性期医療を提供するとともに、地域包括ケア病床を活用して、病状が安定した患者に対するリハビリテーションを効率的に行い、在宅復帰や職場復帰の支援を行っています。さらに、健康診断部において、がんの二次予防や生活習慣病の予防に取り組んでいます。このような当院の特性を活かし、労働者健康安全機構の使命である「勤労者医療の充実」に努め、地域の医療機関として引き続きヘルシーエイジングに取り組んでまいります。

令和7年は急性期医療への取り組みとして、24時間体制の救急対応を強化し、急性期の疾患や外傷に対し迅速な診断と適切な治療の提供を充実させます。また、地域医療連携の推進にも注力し、地域の医療機関や介護施設との連携を強化します。地域の皆様が必要な時に必要な医療を適切に受けられる体制を整え、地域医療の中核として信頼される病院を目指します。さらに、今年健康診断部を大幅に拡充する予定です。胃がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診、骨粗鬆症検診をはじめとする各種検診および健康診断・人間ドックを充実させ、疾患の早期発見を目指します。健診・検診結果に基づき、必要に応じて当院や連携医療機関での治療や健康管理を適切に行える体制を整えます。

今年の干支は乙巳（きのと・み）です。乙は木々が新たに芽吹く様子を表し、巳は変化や成長の象徴とも言われています。長崎ろうさい病院職員一同、新たな目標に向けて一層の努力を重ね、超高齢社会におけるヘルシーエイジングの実現に向けて全力で取り組んでまいります。どうぞ変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



## 高気圧酸素治療



主任臨床工学技士  
吉田 浩二

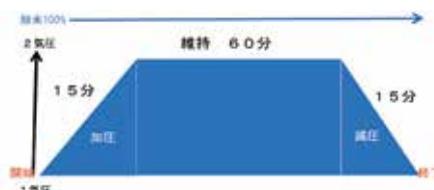
新年明けましておめでとうございます。臨床工学部主任の吉田です。

今回は、私が担当する業務の一つである高気圧酸素療法(以下 HBO ; Hyperbaric Oxygen Therapy)を紹介させていただきます。当院の高気圧酸素治療は、1996年に麻酔科により導入され、今年で29年目となります。長い歴史を持つ治療法ですが、一般的な認知度は極めて低く、初めて耳にされる方がほとんどではないでしょうか。HBOについて簡単に説明をすると、治療は専用の円筒形タンクに入り、大気圧(1気圧)より高い気圧環境下(治療気圧2気圧：水深10m相当)で100%の酸素を吸入していただきます。高い気圧環境下で高濃度酸素を吸入すると、圧力に応じて血液中に酸素が溶け込みます。これを溶解型酸素と呼び、この血中に溶け込む酸素が増加することで様々な病態の改善が期待できます。当院は、麻酔科管理の下で、日本高気圧潜水医学会認定の専門技師が治療を担当しており、安全で苦痛の少ない治療を行っています。治療装置は、一人用(第一種装置)の透明アクリルチャンバーを採用しており、周りが見えることで閉塞感が少なく、治療中もマイクを通じて会話ができます。また、希望があれば、治療中にテレビ視聴ができ、リラックスして治療時間を過ごすことが可能です。下記にある保険適応の様々な疾患に対応可能ですが、当院の特徴として脊椎疾患(保険適応：脊髄神経疾患)に対する症例が最も多く、脊髄由来の麻痺などに症状改善効果を認めています。加えて、県北地域の中でも充実したリハビリテーション科を有しており、HBOとリハビリテーションを併用することで、より症状改善が期待でき、社会復帰に向けた治療・療養環境として最良と考えます。近年では、保険適応外ではありますがスポーツ選手の怪我に対する治療も対応しています。当院の高気圧酸素治療を希望される方は、麻酔科外来(午前中)にお問い合わせください。

当院の治療装置



高気圧酸素治療 治療の流れ



### 日本高気圧環境・潜水医学会 高気圧酸素治療の適応疾患

ガス塞栓症または減圧症、一酸化炭素中毒その他のガス中毒、重症軟部組織感染症(ガス壊疽、壊死性筋膜炎)または頭蓋内膿瘍、急性外傷性血流障害(挫滅症候群またはコンパートメント症候群)、末梢血管障害、網膜動脈閉塞症、難治性潰瘍(糖尿病、動脈または静脈性血流障害、脱疽等)、放射線障害(下顎骨を含めた頭頸部、下部消化管、膀胱、脳)、骨髄炎、皮膚移植、熱傷または凍傷、突発性難聴、急性心筋虚血、放射線または抗癌剤と併用される悪性腫瘍(頭頸部がん、子宮頸がん、悪性脳腫瘍)、腸閉塞、低酸素脳症、脊髄神経疾患、急性頭部外傷(開頭術後の脳浮腫)、脳梗塞

9月28日(土)

## リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024佐世保に参加しました！

9月28日(土)に島瀬公園で開催されたリレー・フォー・ライフ・ジャパン 2024 佐世保に当院からは院長含め14名の職員が参加しました。リレー・フォー・ライフ・ジャパンとは、がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがん向き合い、がん征圧をめざすチャリティー活動のことです。

イベントでは長崎県警音楽隊の演奏や書道パフォーマンス、アーケード内のパレードなど多彩な催しがありました。

当院ではブースを設置し、患者相談や今年初の催しとしてヨーヨー釣りをを行い、多くの方に訪れていただきました。また、アーケード内にて『乳がん検診、仕事と治療の両立支援』のチラシを配布し、積極的に広報活動を行いました。

来年も佐世保でリレー・フォー・ライフ・ジャパンが開催される予定です。

みなさんも参加してみたいはいかがでしょうか。



## 地域医療連携懇話会を開催しました！

地域の医療機関を対象とした地域医療連携懇話会を9月に松浦地区(松浦シティホテル)、11月に佐世保地区(JA させぼホール)の2会場にて開催しました。

懇話会では「これからの長崎ろうさい病院」と題し、院長による当院の診療科紹介が行われました。懇話会終了後には意見交換会が催され、多職種での活発な意見交換の場となりました。お越しいただいた医療機関の皆さま、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。

今回の懇話会をとおして対面での開催の重要性を再認識し、今後も顔の見える連携を大切にしていきたいと思えます。



10/19<sup>土</sup>

## 長崎労災病院 健康フェスタ2024開催！

患者サービス向上委員会

令和6年10月19日(土)に、「長崎労災病院 健康フェスタ2024」を開催しました。当院では、地域の方々との繋がりを深め、健康に対する関心を高めてもらう趣旨で、毎年「健康フェスタ」を開催しています。雨天の中、多くの地域の方々に参加していただきました。

photo 01 シンポジウム



医師・看護師・理学療法士・薬剤師が、「心不全」をテーマに治療やリハビリ等について講演を行いました。

photo 02 インボディ測定



インボディ測定は、全身の筋肉量・体脂肪・水分量等を測定できる検査です。数分でいろいろな体成分が測定できるため、毎年人気の検査です。(先着30名)

photo 03 足測定・靴アドバイス



身近な足元の健康について知ってもらうため、足を詳しく測定し、靴選びのアドバイスを行いました。

photo 04 よろず相談



参加者の方からのご相談を医師・看護師・薬剤師がお受けしました。

photo 05 ヨーヨー釣り



photo 05 魚釣り



雨天だったこともあり、室内でも遊べるヨーヨー釣りや魚釣りは、ご家族連れに好評でした。他にも、お菓子のつかみ取りやぬり絵を用意し、お子さんにも楽しんでいただきました。



来年も開催を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

義歯について

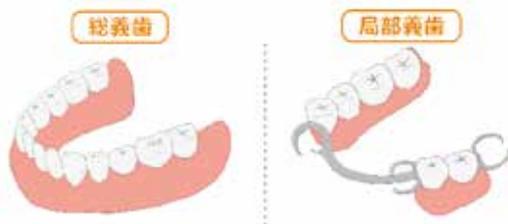
歯科衛生士 岡田 衣里

入れ歯（義歯）には、総入れ歯と部分入れ歯があります。

総義歯は、床（歯の土台となる人工歯以外の部分）の大きい方が上顎用で、U字型の方が下顎用です。床の部分は樹脂製のピンク色をしたレジン床義歯と金属製の金属床義歯があります。総義歯の場合はわかりやすいですが、部分入れ歯の場合は、部位・大きさによって形が多様です。

総入れ歯の場合は義歯の着脱が比較的簡単ですが、部分入れ歯の場合は少しコツが必要ですので、介護記録やアセスメントシートに、大まかな義歯の形と金具（クラスプ）の部位をメモしておくことをおすすめします。

また、何日も装着したままにすると残存歯が移動し、極端に外しにくくなるため、できれば毎日毎食後は必ずして清掃することが重要です。部分入れ歯の場合は、残存歯が虫歯になりやすいため、残存歯のブラッシングも重要になります。



清掃は、毎食後義歯をはずして義歯用のブラシで行います。

STEP 1 簡単磨き

流水下で、入れ歯についている食べかすやヌルヌルとした歯垢のかたまりなどを洗い流す。

STEP 2 義歯洗浄剤

入れ歯の保管用容器にお水と義歯洗浄剤を入れて、入れ歯を浸す。

STEP 3 念入り磨き

流水下で、入れ歯ブラシを使用して、入れ歯洗浄剤のお薬成分や、浮き上がったヌルヌルをしっかり磨いて洗う。

※入れ歯は滑りやすいので、万が一落としてしまっても割れないように、入れ歯を手を持って磨く時は、必ずお水を張った洗面器などを用意しましょう。

第11回

ソフトバレーボール大会を開催しました！！

秋労バレー実行委員会



今年10月に院内ソフトバレーボール大会を開催しました。コロナ禍にイベント等が開催できなかったため、職員の熱烈な再開要望に応えての開催となりました。5年ぶりの開催でしたが、100名以上の職員が集まり、大いに盛り上がりました。

職種や世代の壁を越えて交流を深めることができ、また、身体を動かす習慣のきっかけにもなるため、今後も継続して開催したいと思います。

## Column

私の趣味 /

## 『バードウォッチング』

救急外来看護師  
高原 香織

私の趣味はバードウォッチングです。日本野鳥の会長崎県支部に所属し、息子と一緒に野鳥観察を楽しんでいます。4年前、当時小学4年生だった息子が教科書に載っていたイラストの「カワセミ」を見て、本物を見てみたいと言ったのをきっかけに、野鳥の会の方にどこで見れるか訪ね、息子とカワセミを探しに行きました。初めて見る青い鳥にとっても感動し、二人ともすっかり野鳥にはまってしまいました。

私は家族で山登りをよくしますが、登山中、鳴き声だけでどの種類の野鳥が何羽くらい近くに居るか分かるようにまですました。山は地上とは違う種類の野鳥がいるので楽しいです。

労災病院の横には川があり、カワセミも見られます。野鳥には渡り鳥が多く、季節や場所によって見られる鳥が違うのも魅力の一つです。

病院周辺で年中見られるのは、ヒヨドリ、ムクドリ、イソヒヨドリ、ソウシチョウ、シジウカラ、メジロ、ハクセキレイ、カワウ、トビ、ドバト、サギ類。夏は雀の雛が沢山見れます。冬は、モズ、ジョウビタキ、隣の川には沢山の種類のカモ達が飛来します。たまにドバトを狙ってハヤブサも登場しますよ。受診の時や、入院された際は、窓の外の野鳥を眺めて癒やされてもらえると嬉しいです。



## Topics

スタッフインタビュー vol.20

今回は、5西病棟師長 森下 美保さんにインタビューしました。



## Q 看護師を目指したきっかけを教えてください。

A 私は、はじめから看護師を目指したわけではありません。将来は社会貢献ができる職業に就きたいと漠然と思っていましたが、中学2年生の時に病気療養中だった祖父のお見舞いに行き、優しく対応されていた看護師さんの姿を目にしたことが将来の職業を決めたきっかけでした。

看護師になって大変なこともありましたが、これまで関わってくださった方々の協力や支援のおかげで、こうして看護師として続けてこれたと思っています。

## Q 森下師長さんは手術室の経験も長いと思いますが、病棟師長として、手術室との違いで困ったことはありませんか。

A 手術室では、予定された手術を安全かつ円滑に遂行できるようマネジメントすることが求められ、多職種間の連携・協働が不可欠でした。現在、病棟師長として勤務する中で、患者さんのために多職種間の連携・協働するという点で共通する部分はありますが、患者さんの入院時から退院後の生活を見据え、幅広い視野で患者さんやご家族にとって何が最善かを考える必要があります。患者さんにご家族の思いや考えを尊重し共感しながら、在宅・生活復帰に向け、日々スタッフと共に支援を行っていますが、高齢者や認知症、独居の患者さんが増加する中、支援を行うことの難しさを感じています。

## Q 森下師長さんのストレス発散の方法や趣味などあれば教えてください。

A ストレス発散といえば、好きな音楽を聴くことでしょうか。バラードをはじめアップテンポの曲も・・・その日の気分でいろいろなジャンルの曲を聴いています。好きな音楽を聴いている時間はリラックスできるひとときです。また最近では、「動」の多い生活の中で少し「静」の時間も必要だと感じ、以前から興味があった『写経』を始めました。『写経』というところがかしまった印象を持つ方もおられるかもしれませんが、必要な道具はすぐに取り寄せることができ、自宅で簡単に始められます。静かな環境で筆を手に取り、心を無にして経文を丁寧に書き写すことで精神的に落ち着く時間が持っていると感じています。

今回は、5西病棟の森下師長へインタビューを行いました。

手術室の経験を活かし、現在は整形外科病棟の師長として活躍されている森下師長。患者さんやそのご家族に寄り添うその気持ちは、患者さんにとって、とても大きな心の支えになるのではないかと感じました。また、普段から綺麗な字を書かれる森下師長の写経を見てみたいです。

# 各科外来診療担当医師一覧表

2025.1.1 現在

診療科	曜日	月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
一般内科	新患	本田章子 卜部繁俊		吉村映美 延末謙一		後藤貴史		池田 徹 鍬塚磨呂		山領 豪	
	再診	山領 豪	後藤貴史	池田 徹 卜部繁俊		延末謙一 鍬塚磨呂		本田章子 肝臓専門外来 (予約)		後藤貴史 吉村映美	
循環器内科	新患	山佐稔彦		鍬先重輝		日高拓也		山佐稔彦		鍬先重輝	
	再診	山佐稔彦				山佐稔彦		山佐稔彦			
外科	新患	前田茂人 岡本辰哉		前田茂人 岡本辰哉		岩田 亨 橋本敏章		岩田 亨 岡本辰哉		橋本敏章 笠伸太郎	
	再診	前田茂人		前田茂人 岡本辰哉		岩田 亨 橋本敏章		岩田 亨 岡本辰哉		橋本敏章 笠伸太郎	
乳腺・甲状腺外来			前田茂人 (要確認)		前田茂人 (要確認)		岩田 亨 (要確認)				橋本敏章 ※マンモグラフィ 検診のみ
整形外科	新患	鳥越雄史 荒木貴士 貞松毅大		今井智恵子 高橋良輔 藤池 彰	馬場秀夫 (セカンドオペニオン) (第4週のみ)	徳永敬介 樋口尚浩 瀬尾智史		馬場秀夫 田中奈津美 平田健悟		神崎衣里 磯部優作	
	再診	馬場秀夫 田中奈津美		貞松毅大 神崎衣里 樋口尚浩		鳥越雄史 今井智恵子 荒木貴士		藤池 彰 瀬尾智史 磯部優作		高橋良輔 徳永敬介 平田健悟	
形成外科		今泉敏史		今泉敏史		今泉敏史				今泉敏史	
脳神経外科		廣瀬 誠	廣瀬 誠 (脳ドック) セカンドオペニオン 外来	北川直毅 高平良太郎		北川直毅		廣瀬 誠 前田 肇		前田 肇	
皮ふ科						(非常勤)				(非常勤)	
泌尿器科		丸田 大 スッキリ 排尿外来		宮崎佑也		酒井英樹 スッキリ 排尿外来		丸田 大		宮崎佑也 スッキリ 排尿外来	
眼科		和田光代		和田光代		和田光代		和田光代		和田光代 長崎大学 (非常勤)	
耳鼻咽喉科				長崎大学 (非常勤)				長崎大学 (非常勤)			
リハビリテーション科						田中奈津美 (完全予約制)				田中奈津美 (完全予約制)	
放射線科		川原康弘				川原康弘		川原康弘			
麻酔科		大路牧人 大路奈津子		大路牧人 大路奈津子		大路牧人 大路奈津子		大路牧人 大路奈津子		大路牧人 大路奈津子	

※ ○(要確認): 予約のご相談が可能です。外科外来にご確認ください。



独立行政法人 労働者健康安全機構

## 長崎労災病院

発行責任者 酒井 英樹

〒857-0134 佐世保市瀬戸越2丁目12番5号  
**TEL 0956-49-2191 FAX 0956-49-2358**  
[www.nagasaki.johas.go.jp](http://www.nagasaki.johas.go.jp)

受付時間 新患/午前 8:15~午前 11:00

再来/午前 8:15~午前 11:00

休診日 土・日曜・祝日(振替休日を含む)・国民の休日  
 年末年始(12月29日~1月3日)

※救急患者はこの限りではありません。

### 交通案内図



- 【バス】西肥バス「矢峰経由柚木行」もしくは「矢峰行」に乗車【労災病院入口】にて下車
- 【タクシー】佐世保駅より約20分 左右駅より約3分
- 【MR松浦鉄道】左右駅・泉福駅より徒歩約10分